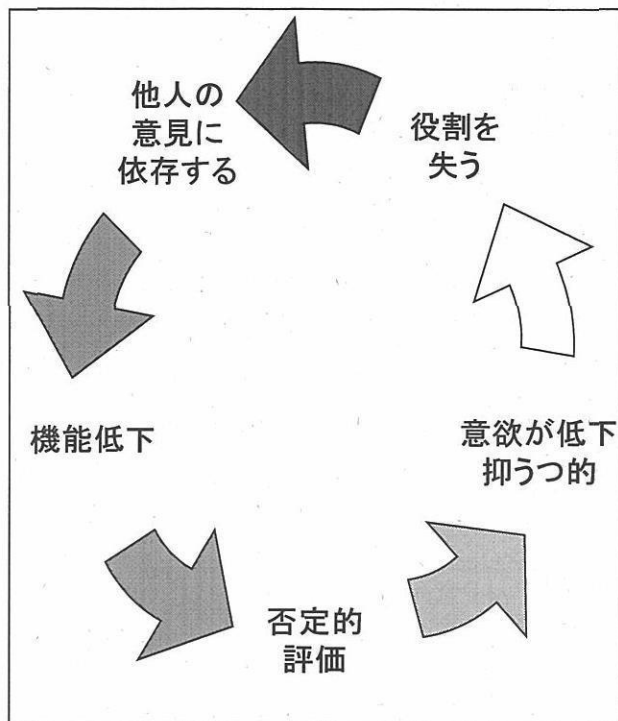
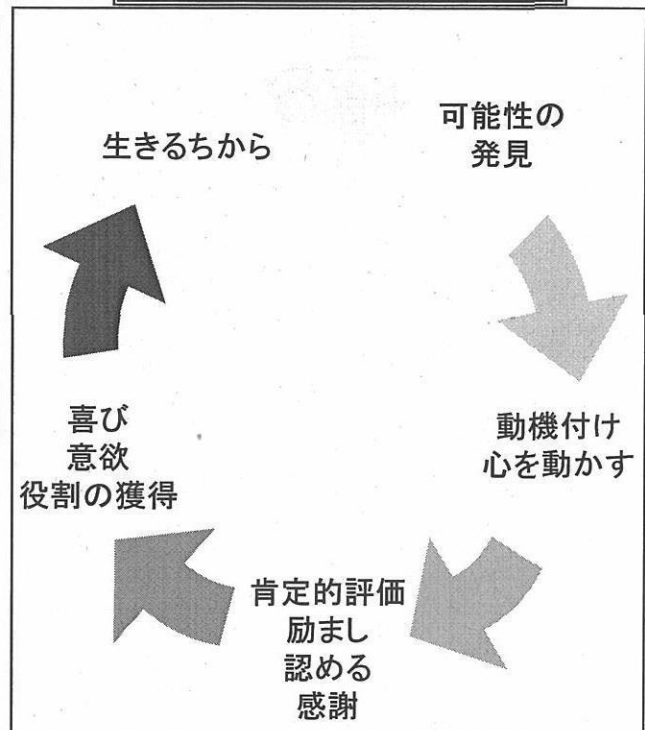


生活を喪失していく
悪循環



生活を取り戻していく
好循環



全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会宮島副代表資料から

国際医療福祉大学大学院の大熊由紀子さんは

デンマークのケアワーカーの条件を挙げている

- ・認知症のお年寄りに尊敬の念を持って、なおかつ忍耐強い
- ・同じことを何度言われても興味深く耳を傾け、気持ちを正確につかむ
- ・小さな変化も見逃さない繊細さをもつ
- ・奇妙な行動にも驚いたりせず、怒りを受け止められる度量がある
- ・ユーモアがあり、機転のきいた受け答えができる

ひつじ雲の実践例から 娘のSさんと共にYさんにかかわり

- 平成16年、私たちと縁ができた理由はYさん(当時、95歳 要介護4 認知症)をホームヘルパーさんとSさんとで、入浴させたいと思い頑張るが、どうしても風呂に入れられないという悩みからだった。
- 初代の管理者が職員と共に入浴できるような支援体制を考える。叩かれたり、つねられたり、メガネを壊されたりがいつものこと。それがYさんだった。穏やかにかかわることを共有化することで、Yさんは風呂の心地良さを思い出し、風呂上がりは気持ち良さそうな表情に変わる。
- ひつじ雲の小規模多機能化を最も要望したのはSさんだった。ショートステイを利用しても数時間したら自宅への引き取りの電話が。苦労が多く、様々な体験から馴染みの関係が大切なんだと理解できてから。その頃から、最後まで自宅で母を看取るという気持ちに変わっていった。兄弟もすべて任せてくれた。週4, 5日の通い、月2~3日の泊り、1日5回の訪問が定着。自宅でと覚悟はできても、気持ちは揺らぐ。訪問時、Sさんの話を聴く。頷き受け止める。穏やかな日々が流れて。
- ある日の早朝、母が息をしていないようだけど・・・ひつじ雲へ電話が。宿直職員がYさん宅へ向かう。早朝であり、かかりつけ医への電話をためらっている。家族に代わり、職員が電話をして指示を受ける。

心強かったとSさんは後に語っていた。Yさんは100歳を迎えて亡くなった。

平成19年 脳炎、平成20年 脳炎後遺症、認知症

日付	内容	経過
H19.11.7	発病・入院	・下痢・嘔吐でA病院入院。脳炎発作、意識不明になる。
H19.11.8	セカンドピニオン受診	・その後、入院中、セカンドピニオンでB大学病院受診。
H20.1.28	検査入院	・B大学病院入院。精密検査をするがウイルスの原因が特定できず。 ・脳炎後遺症、認知症と診断。入院にて治療。
H20.3月	転院・入院	・A病院転院・入院。
H20.3.9	入所・退所	・グループホーム:Cの里入所。徘徊を理由に退所を迫られる。
H20.4月		・てんかん発作
H20.4.23	入所 入院	・老健D入所 ・クレンザーを誤飲、てんかん併発し、E病院入院。 ・入院中、老健担当CMより、F病院精神科を勧められる。
H20.6.5	転院	・F病院入院。症状が落ち着いてきたので在宅の選択を考える。
H22.9.1	初回相談	・長女より、電話で相談を受ける。グループホームGからの紹介。
H20.9.6	入院	・骨折でH整形外科入院。
H20.9.9	手術	・左側大腿骨頸部骨折人工骨手術す。
H20.9.18	転院	・F病院へ戻る。
H20.10.15	契約	・本人・長女、体験見学後、契約される。 ・落ち着かない様子で座っていられない。ちり紙を食べたり、異食行動がある。 ・大声で不安を口にする。殺してください等。他の利用者が不穏になる雰囲気みられる。
H20.10.27	支援開始	・骨折術後の様子をみながら、支援開始調整。 ・要介5、精神障害1級手帳。支援:通い(月)~(金)でスタート。 ・家業:薬局経営なので、週5~6日通い、延長19:00等を希望。 ・→本人の様子をみながら、少しずつ通い時間を長くすることを提案し、了解頂く。 ・家族(特に夫)の姿のないひつじ雲では不穏、失禁等みられる。 ・てんかんのような発作が頻繁にあり、横になっていることが多い。
H20.12.5	手術	・G病院で、白内障手術す。
H21.1.4	初めての泊り	・ひつじ雲泊り。
H21.1.23	手術	・腫瘍の手術する(日帰り手術) ・薬剤師の長女をはじめ、家族で本人の健康・身体状態をよくみれていると評価。
H21.5月GW	家族旅行	・本人夫婦、長女夫婦、次女家族と箱根旅行に行く(毎年恒例の旅行らしい)
H21.5.18~	夫体調不良	・ひつじ雲利用調整(ほぼ毎日利用) ・本人の口癖「殺して下さい」が、次女の男児(本人の孫)もマネし、保育園でも言う。 →「子育て環境が悪い」と次女悩む→Aさん宅全体不穏。 ・本人よりも10才年上の夫の体調が不良。
H21.5.29	夫、検査入院	・G病院入院。過労?
H21.6.3	夫、退院	・原因不明だが、異状なしで退院。ひつじ雲通い延長 18:30~調整。 ・夫の入院中、次女離婚し、本人宅に子供と引越す→同居になる。